

令和2年度(令和2年4月1日～令和3年3月31日)  
 支援センターささゆり放課後等デイサービス自己評価表(事業所)

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	4	6	1	学校の都合でお借りできるスペースが限られている。込み合うことのないように、分散対応を工夫している。事前の打ち合わせで指示有。
	2	職員の配置数は適切であるか	8	3	0	人員配置上の職員に加え、児童指導員も配置している。個別対応が必要な児童が多く、利用される日は一時的に不足する。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	8	2	1	手洗い場においては車椅子利用者は不便に感じる。洗面器等で対応する。子どもたちが過ごしている学校を使用していたので過ごしやすと思う。移動時、目を配り安全確認を行っている。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	6	4	1	評価会議、日々のミーティングで行っている。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	8	3	0	保護者から評価をいただき、そこから業務改善につなげている。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	6	5	0	ホームページで公開している。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	3	8	0	行っていない。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	7	4	0	ZOOM等で活用、参加している。
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	8	3	0	
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	4	4	3	標準化されたものは使用していない。様々なツールがあり子どもの状態に合わせて使用できたが、標準化されたものはどのようなものか分かっていない。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	6	5	0	日案を作成し活動を立案している。作成者は職員間での意見を参考にしながら作成している。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	7	4	0	発達段階や、年齢別にするなどの工夫もしている。静の活動時間を増やし、メリハリのある活動を目指した。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	7	4	0	休日においては、担当者以外でも目標に沿った支援を行った。日案に沿って子どもに合った支援に務めた。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	10	0	1	
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	10	1	0	

令和2年度(令和2年4月1日～令和3年3月31日)  
 支援センターささゆり放課後等デイサービス自己評価表(事業所)

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
適切な支援の提供	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	4	3	4	勤務時間や勤務場所の都合で翌日行っている。ノートを活用し共有に努めた。長期休暇中は開始前に打ち合わせが出来ないが、日案確認により支援内容や役割を把握できた。不明点についてはその都度確認できた。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	7	2	2	研修等で記録について検証しているが、支援の改善にまで至っていない。記載に偏りが見られた。均等に支援し記録をとりたい。正しい記録となると難しい。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	7	4	0	
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか	3	6	2	一部行っていない。社会参加については実施が難しかった。多くの関わり(人・環境)が持てる機会を作っていきたい。ガイドラインの総則が不明。
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	7	4	0	児童発達支援管理責任者が参画している。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	8	3	0	使用している学校と定期的に連絡会を行っている。送迎時に情報共有している。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	5	6	0	保護者と連絡体制を整えている。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	5	6	0	相談支援専門員を通し、保育園等へ訪問し情報共有している。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	7	4	0	
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	4	5	2	助言や研修を受けていない。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	2	6	3	機会をもっていない。放課後児童クラブの活動時間や内容の情報を共有し、交流ができるか検討する必要がある。児童クラブとは交流できる立地なので自然と交流できるよう、外などへ出かけていければ良い。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	4	7	0	児童発達支援管理責任者がこども部会に参加している。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	8	3	0	送迎時や個別面談時に話し合っている。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	2	5	4	保護者の対応力を図る目的の支援は行っていない。

令和2年度(令和2年4月1日～令和3年3月31日)  
 支援センターささゆり放課後等デイサービス自己評価表(事業所)

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	6	5	0	契約時に説明している。個別面談時に支援計画の進捗状況をお伝えしている。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	6	5	0	個別面談および送迎時に行っている。制度的な問い合わせについては上司へつなぐようにしている。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	2	8	1	保護者懇談会を開催しているが、参加者が少ない。
保護者への説明責任等	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	8	3	0	苦情解決の受付について、契約時に説明している。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	5	4	2	年1回広報誌を発行している。事務連絡などで文章を配布している。
	35	個人情報に十分注意しているか	11	0	0	十分注意している。知り得た情報は職場内のみで共有している。氏名などが書かれたものはシュレッダーにかける。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	11	0	0	コミュニケーションツールを使用。マスク着用のため言語理解へつなげることが難しかった。個に合わせて対応できた。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	2	6	3	感染症対策で行っていない。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	5	4	2	保護者に周知していない。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	3	5	3	災害起きた時、どのようにすれば良いか全く分かっていない。感染症対策だけでなく実施に訓練を行っていく必要がある。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	3	5	3	パート職員を含む全体の研修はなかった。虐待とはどのような場面を指すのかわからないこともあるため、事例など知る機会があると良い。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	3	6	2	記載していない。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	6	4	1	保護者から確認、または保護者を通して指示書もらっている。アレルギーの有無について共有できていなかった。
43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	6	1	4	事例集はない。報告書を作成し情報共有している。ノート、ミーティング時に報告している。成人と同じファイルになっている。今後放課後デイ専用が必要かと思われる。ヒヤリハットがあっても忘れがちになっている。	